

クリエイティブなデータの管理



Extensis™

# Portfolio™ Browser

クイックスタートガイド

# 連絡先

## Extensis

1800 SW First Avenue,  
Suite 500 Portland, OR 97201 USA  
電話: +1 (503) 274-2020  
FAX: +1 (503) 274-0530  
インターネット: <http://www.extensis.com>

## Extensis Europe

First Floor, Century House  
The Lakes  
Northampton NN4 7SJ  
United Kingdom  
電話: +44(0)1604 636 300  
FAX: +44 (0)1604 636 366  
電子メール: [info@extensis.co.uk](mailto:info@extensis.co.uk)

©2005 Extensis, a division of Celartem, Inc. 本書ならびに本書に記載されているソフトウェアは著作権保護の対象であり、無断複写・複製・転載が禁止されています。本書または本書に記載されているソフトウェアの全部または一部を、Extensisの書面による承諾なしに複製することはできません。ただし、ソフトウェアの通常の利用やソフトウェアのバックアップ作成は除きます。この例外であっても他者に対する複製は許可されません。登録済みおよび申請中の米国特許に基づいてライセンス化されています。

ExtensisはExtensisの商標です。Extensisのロゴ、Extensis Library、Font Reserve、Font Reserve Server、Font Vault、Font Sense、Portfolio、Portfolio Server、Portfolio NetPublish、NetPublish、Suitcase、Suitcase ServerはExtensisの商標です。Celartem、Celartem, Inc.、Celartemのロゴ、PixelLive、PixelSafeはCelartem, Inc.の商標です。Adobe、Acrobat、Illustrator、Photoshop、PostScriptはAdobe Systems, Incorporatedの商標です。Apple、Apple Script、FontSync、Macintosh、Mac OS 9、Mac OS X、PowerPC、QuickDrawはApple Computer, Inc.の登録商標です。Microsoft、Internet Explorer、Windows、Windows XP、Windows 2000、Windows NT、Windows ME、Windows 98はMicrosoft Corporationの登録商標です。その他すべての商標は各社が所有しています。

## 株式会社セラーテムテクノロジー

電子メール: [sales\\_ap@celartem.com](mailto:sales_ap@celartem.com)  
<http://www.celartem.com/jp/>

## プレスに関するお問い合わせ

電話: (503) 274-2020 x129  
電子メール: [press@extensis.com](mailto:press@extensis.com)

## カスタマーサービス

インターネット上: <http://www.extensis.com/customerservice/>  
電話: (800) 796-9798

## テクニカルサポート

インターネット: <http://www.extensis.com/support/>

## マニュアルに関するご意見

インターネット: <http://www.extensis.com/helpfeedback/>

本製品の一部では、さまざまなオープンソースプロジェクトで開発されたソフトウェアコンポーネントを使用しています。そうしたコンポーネントのソースコードのライセンスおよび使用可能性については、本製品に付属する著作権表示ファイルであるLICENSES.TXTに示されています。ソフトウェアコンポーネントの利用に関する情報については、該当するライセンスを参照してください。

Extensisは、製品の購入日より30日間、通常の使用状況において、ソフトウェアが記録されているディスクに材質上および製造上の欠陥が無いことを保証します。製品をExtensisから直接購入し、30日以内に障害が発生した場合、ディスクをExtensisに返送いただければ交換いたします。交換用に送付されたすべての製品は、交換の前にExtensisで登録する必要があります。販売店から購入したExtensis製品は販売店によって保証され、販売店の返品規定の対象となります。この保証は交換に限定され、その他の損害を含みません。その他の損害には、利益の損失、特殊な要求、付随的な要求、その他の同様の要求などがありますが、これらに限定されるものではありません。本ソフトウェアは、「現状のまま」提供されます。上記の明示的な保証を除き、Extensisは、同梱のソフトウェアの品質、性能、商品性、または特定目的の適合性に関して、明示的または暗黙的を問わず他のいかなる保証もいたしません。



# 目次

<b>Portfolio ブラウザのご紹介</b> .....	<b>1</b>
Portfolio とは .....	1
Portfolio ブラウザとは .....	2
システムおよびソフトウェア条件 .....	2
<b>Portfolio ブラウザの使用</b> .....	<b>3</b>
Portfolio ブラウザでカタログを開く .....	3
ギャラリー .....	3
Portfolio ブラウザの画面 .....	4
ファイルの検索 .....	5
ファイルのプレビュー .....	6
プレビュー .....	6
<b>ブラウザのその他の機能</b> .....	<b>7</b>
ファイルの電子メール送信 .....	7
スライドショー .....	7
カタログの印刷 .....	9

# Portfolio ブラウザのご紹介

Portfolio（ポートフォリオ）ブラウザは無償のソフトウェアで、Portfolio でカタログ化された画像やその他のファイルの膨大なコレクションを、簡単に参照、プレビューおよび検索できるように設計されています。この製品は、Extensis が開発、販売している、今までに受賞の実績のあるデジタル資産管理ソフトウェアです。

Portfolio ブラウザを、CD-ROM や DVD-ROM で画像とともに配布すると、画像の検索や表示が簡単になります。

このクイックスタートガイドでは、Portfolio ブラウザの使用方法について概説します。

## Portfolio とは

Portfolio は、個人およびワークグループが、ファイルの整理、必要に応じた素早いファイル検索、電子メール、CD-ROM、DVD-ROM および Web を通じたファイルの配布を最小限の操作で行えるように設計されたソフトウェアです。このソフトウェアでは、一度に何千、もしくは何十万ものファイルを処理できるようになっており、個人でも大規模なワークグループでも、デジタル資産を整理された状態に保つことができます。

Portfolio のフルバージョンを使用して、デジタルカメラからダウンロードしたファイルを自動的にコピーおよび名前変更したり、キーワードおよびその他のカスタム情報でファイルを分類したり、スライドショーを作成したり、画像から Web ページを作成することができます。また、強力なファ

イル管理機能も含まれており、Portfolio のビジュアルカタログのファイルをコピー、移動および削除することで、ディスク上のファイルを管理することができます。

また Portfolio Server（ポートフォリオ サーバー）を追加することにより、ワークグループはクライアントサーバー環境で単一の Portfolio カタログを共有することができます。これによって、ネットワーク上の複数のユーザーが同時にカタログにアクセスおよび利用することができます。

Portfolio 製品について詳しくは、<http://www.extensis.co.jp> をご覧ください。



## Portfolio ブラウザとは

Portfolio ブラウザは、Portfolio の無償の閲覧専用のソフトウェアです。Portfolio ブラウザで、プレビューおよび検索機能にフルアクセスできます。また、簡単に画像のカタログを検索し、探している画像を見つけることができます。

**Portfolio ブラウザでは、以下の操作を行うことができます。**

- ・ アイテムを作成したソフトウェアを起動させずに、アイテムをプレビューする。Portfolio では、QuickTime ムービー、オーディオファイル、Microsoft PowerPoint ファイルだけでなく、ほとんどの画像形式およびその他の多くの文書タイプをプレビューすることができます。
- ・ カタログから特定のアイテムを検索する。
- ・ Portfolio ブラウザから、カタログ化されたファイルのコピーを電子メールで送信する。
- ・ カタログ化されたファイルのコピーを作成する。
- ・ カタログ化された画像のスライドショーを表示する。
- ・ 各ファイルに格納された詳細情報を表示する。
- ・ 定義済みで設定可能なさまざまなビューを使用して、Portfolio 内でのファイルの表示方法を設定し、ギャラリーの外観を変更する。

## システムおよびソフトウェア条件

Portfolio ブラウザをインストールして使用するには、以下のハードウェアおよびソフトウェアが必要です。

### Portfolio Macintosh 版

- ・ Mac OS X (10.3 以降)
- ・ Apple Macintosh G3、G4、G5 以降 (1 GHz 以上推奨)
- ・ XGA またはそれ以上のフルカラーディスプレイ
- ・ 256 MB 以上の物理メモリ (512 MB 以上推奨)
- ・ 200 MB 以上のハードディスク空き容量
- ・ サーバー接続用のネットワークインターフェイス
- ・ QuickTime 6.5 以降

### Portfolio Windows 版

- ・ Windows 2000、Windows XP Home または Professional
- ・ Pentium クラスのプロセッサ (1 GHz 以上推奨)
- ・ XGA またはそれ以上のフルカラーディスプレイ
- ・ 256 MB 以上の物理メモリ (512 MB 以上推奨)
- ・ 200 MB 以上のハードディスク空き容量
- ・ QuickTime 6.5 以降

# Portfolio ブラウザの使用

Portfolio ブラウザを使用してできることはたくさんありますが、通常は Portfolio で作成されたカタログを開いたり、それらカタログ内のファイルをプレビューするのに使用されます。この章では、カタログのオープン、ファイルの検索、それらのファイルのプレビュー時に必要な基本について説明します。

## Portfolio ブラウザでカタログを開く

Portfolio では、画像、グラフィック、デジタル写真および他のメディアファイルを、カタログというドキュメントに整理します。カタログには、ファイルそのものが格納されるのではなく、ファイルのサムネール画像とオリジナルファイルのパスのみが格納されます。

### カタログを開くには

1. Macintosh の Finder または Windows のエクスプローラから、カタログファイル（ファイル名拡張子「.fdb」が付いているファイル）をダブルクリックします。Portfolio ブラウザが自動的に起動します。

—または—

1. Portfolio ブラウザアプリケーションを起動します。
2. 「ファイル」メニューから「カタログを開く」を選択します。
3. 「開く」ダイアログボックス内で目的のカタログファイルまでナビゲートし、「開く」をクリックします。

カタログがプロテクトされている場合は、パスワード入力を求めるダイアログが表示されます。ダイアログが表示された場合は、パスワードを入力し、「OK」をクリックします。

## ギャラリー

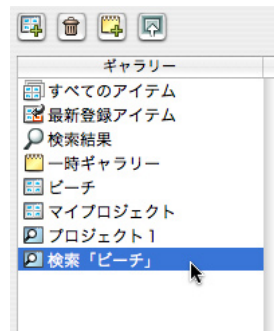
各カタログ内には、複数のギャラリーを作成することができます。ギャラリーとは、カタログ内のファイルの一部だけを表示するウィンドウです。マウスを1回クリックするだけで、ギャラリーを切り替えることができます。

どのカタログにも、「すべてのアイテム」と「最終カタログ登録日」という2つの標準ギャラリーがあります。QuickFind や「検索」コマンドでファイルを検索すると、その結果が「検索結果」という名前のギャラリーに表示されます。

特別な一時ギャラリーを使って、ファイルの一時的なグループを作成することもできます。一時ギャラリーは、ライトボックスのように2つのギャラリーを重ねて複数のファイルを比較できるギャラリーです。

### ギャラリーにアイテムを表示するには

1. ギャラリーが表示されていない場合は、「表示」メニューから「ギャラリー」を選択します。
2. ギャラリー内で、ギャラリー名を選択します。



## Portfolio ブラウザの画面

**ツールバー**

頻繁に使用される Portfolio の機能にアクセスします。

**ギャラリー**

いずれかのギャラリーをシングルクリックし、そのギャラリーをメインウィンドウ内で開きます。

**「ビュー」ボタン**

ギャラリー内の表示タイプを変更するには、「ビュー」ボタンを使用します。

**「プレビュー」ボタン**

現在のギャラリーで選択されているファイルをプレビューするには、「プレビュー」を使用します。

**QuickFind**

QuickFind は、Portfolio カタログからファイルを検索する簡単な方法です。

**「ソート」メニュー**

現在のギャラリーのアイテムを並べ替えるには、「ソート」ドロップダウンメニューを使用します。

## ファイルの検索

QuickFind 機能または「検索」機能を使用して、Portfolio カタログ内のファイルを素早く検索することができます。

### QuickFind

最も簡単で便利な検索は、ツールバーにある QuickFind ボックスです。QuickFind を使用すると、さまざまなフィールドの組み合わせ内容をベースに、現在のギャラリー内のファイルを検索することができます。QuickFind があれば、ボタンをクリックしたり、メニューを開いたり、検索ダイアログボックスを開いたりする必要がありません。これが、最も早くて簡単なファイル検索方法です。

### QuickFind を実行するには

1. QuickFind ボックスをクリックします。
2. ボックス内に単語または語句を入力し、リターンキーを押します。



デフォルトでは、QuickFind は「を含む」オプションを使用してファイル名および「説明」フィールドを検索します。また、キーワードのような複数値フィールドについては「で始まる」オプションを使用します。

3. 一致するアイテムが、「見つかったアイテム」ギャラリーに表示されます。




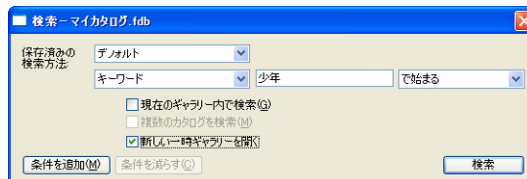
さらに絞り込んだ検索をしたい場合は、「検索結果」ギャラリーでもう一度 QuickFind を行ってください。

## 検索（複雑な検索）

ほとんどの検索は、QuickFind ボックスで十分です。しかし Portfolio ブラウザには、複数の検索条件を使用する複雑な検索が実行可能な、高度な検索エンジンが搭載されています。検索（複雑な検索）では、特定の検索パラメーターを使用して、どのフィールドをどのように組み合わせても検索が可能です。

### 「検索」コマンドを使用して検索するには

1. 次のいずれかの方法で検索ダイアログボックスを開きます。
  - ツールバーの「検索」ボタン  をクリックします。
  - 「カタログ」メニューから「検索」を選択する（Windows 版）か、「編集」メニューから「検索」、「検索」の順に選択します（Mac 版）。
  - **command + F** キー（Mac 版）または **Ctrl + F** キー（Windows 版）を押します。
2. 「フィールド」メニューから「検索」フィールドを選択し、検索で使用する基準を決定します。



3. 中央のメニューから一致オプションを選択します。

検索するフィールドにより、8～14通りのオプションがあります。「と等しい」オプションまたは「と一致する」オプションを使用して、完全一致検索ができます。また、「を含む」オプションまたは「以外で終わる」オプションを使用して、柔軟な検索もできます。



特定の日付でファイルを検索する場合は、「を含む」を選択します。「と一致」は選択しないでください。日付だけでなく、時間も正確に一致することが要求されるからです。



#### 4. 他の検索オプションを選択します。

ダイアログボックス内のチェックボックスにより、アイテムを検索する場所と結果の表示方法が決定します。オプションには以下のものがあります。

##### 現在のギャラリーを検索

このチェックボックスをオンにした場合、現在のギャラリー内のアイテムのみを検索し、カタログ内の他のレコードは検索対象外になります。

##### 複数のカタログを検索

このオプションは、複数のカタログを開いていない場合は無効になっています。2つ以上のカタログを開いている場合は、このオプションをオンにすると、開いているカタログすべてを検索します。

#### 5. さらに検索条件を追加するには、「条件を追加」ボタン (Windows 版) または「+」ボタン (Mac 版) をクリックし、「かつ / あるいは」オプションを選択して、検索条件を構成します。




#### 6. 「検索」をクリックして検索を開始します。

## ファイルのプレビュー

Portfolio では、ほとんどの画像、ムービーおよびサウンドファイルを直接開いて、カタログ内のアイテムを素早くプレビューすることができます。ファイルタイプによっては、一部プレビューできないものもあります。ファイルをプレビューできない場合、カタログからのサムネールが表示されます。

#### アイテムをプレビューするには

- ・ ギャラリー内のサムネールをダブルクリックします。
- ・ アイテムを選択してから、ツールバーのボタン  をクリックします。
- ・ アイテムを選択し、次に **command + option + I** キー (Mac 版) または **Ctrl + Shift + I** キー (Windows 版) を押します。
- ・ サムネールを **control** キーを押しながらクリック (Mac 版) または **右クリック** (Windows 版) し、メニューから「プレビュー」を選択します。

## プレビュー

プレビューウィンドウの上部に、(左から順に) 拡大表示、縮小表示、プレビューウィンドウのサイズに合わせて表示、オリジナルのサイズで表示、オリジナルファイルへ移動、ができる5つのボタンがあります。



複数ページのドキュメントまたは多数のカタログを同時にプレビューしている場合は、プレビューウィンドウの下部に表示される標準ナビゲーションボタン (下図) で、ページや選択されたアイテム間を移動することができます。



オーディオまたはビデオファイルをプレビューする場合は、QuickTime がプレビューウィンドウ内に表示され、それを使用してオーディオまたはビデオコンテンツを再生することができます。デフォルトでは、プレビューウィンドウを開くと自動的に再生が始まります。

# ブラウザのその他の機能

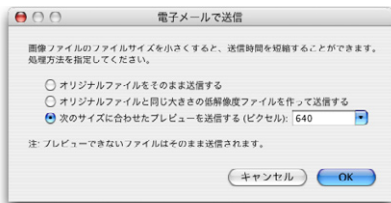
Portfolio ブラウザでは、多くの機能を自由に使用して、電子メールの送信、スライドショーの作成、印刷およびファイル情報の収集を簡単に行うことができます。この章では、新たに追加された Portfolio ブラウザで通常使用される基本機能について説明します。

## ファイルの電子メール送信

Portfolio ブラウザを使用して、電子メールに低解像度のプレビューまたはオリジナルファイルを添付し、ファイルを共有することができます。Portfolio ブラウザは、ユーザーのコンピュータ上にある電子メールのソフトウェアを起動し、送信します。

### Portfolio からファイルを電子メールで送信するには

1. 現在のギャラリーから、送信したいアイテムを選択します（複数選択可）。
2. ツールバーの「電子メールで送信」をクリックします。送信するファイルの種類を指定するダイアログボックスが表示されるので、オリジナルファイル、低解像度プレビュー、指定ピクセル幅のプレビュー、の中から選択してください。
3. オプションを選択し、「OK」をクリックします。



4. お使いの電子メールソフトウェアで、新規の電子メールが自動的に準備されます。送信先を指定し、件名および本文を通常どおりに入力します。

## スライドショー

Portfolio のスライドショー機能を使用して、ギャラリー内で画像のスライドショーを表示することができます。

スライドショーには、アクティブなギャラリー内のファイルが使用されます。画像の背景の色は、現在のギャラリー背景色と同じです。画像を実際のサイズで表示するか、または可能な限り画面の大きさに合わせて拡大表示するか、選択することができます（アイテムが画面のサイズより大きい場合は、自動的に縮小表示されます）。

### スライドショーを実行するには

1. ギャラリーから、スライドショーにしたいギャラリーを選択します。
2. 「表示」メニューから「スライドショー」を選択するか、**command + shift + S** キー（Mac 版）または **Ctrl + :** キー（Windows 版）を押します。
3. スライドショーを手動で表示する場合は、コントローラーの矢印を使用して、次または前のアイテムに移動します。他にも、キーボードの左右の矢印キーでスライドショーを前後に移動することができます。スライドショーの最初または最後に移動するには、**Home** キーまたは **End** キーを使用します。



一定時間で自動的に切り替わるスライドショーは自動的に開始しますが、ミニコントローラーの「一時停止」ボタンで、プレゼンテーションを停止、開始および再開することができます。

スライドショーに「連続再生」が指定されていない場合は、最後のアイテムが表示された時点で終了します。

4. スライドショーを停止してギャラリーに戻るには、コントローラーの「中止」ボタンを押すか、キーボードの **Esc** キーを押します。

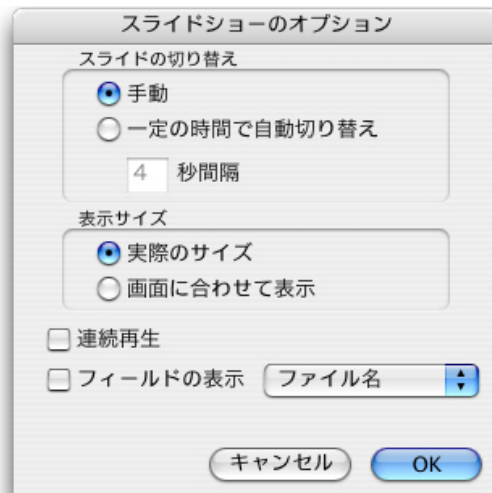


遅延時間を設定している場合、遅延時間を過ぎてても画像がロードし始めないことがあります。大きな画像がロードするには数秒多くかかることに留意してください。

#### スライドショーのオプションを設定するには

1. 「表示」メニューから「スライドショーのオプション」を選択します。
2. 「スライドショーのオプション」ダイアログボックス内の「スライドの切り替え」セクションで、「手動」または「一定の時間で自動切り替え」を選択します。

手動のスライドショーでは、矢印キーまたは画面上にあるビデオデッキ調のスライドショーコントロールで、画像を進めることができます。一定時間で切り替わるスライドショーは、自動的にスライドを進みます。遅延時間は99秒まで設定することができます。



3. 表示サイズを選択します。「実際のサイズ」は、ソースファイルとなる画像の実際のサイズで画像を表示します。「画面に合わせて表示」では、画面のサイズに合わせて画像を拡大表示します。すべての場合において、画像が大きすぎる場合は縮小表示されます。
4. 他のスライドショーのオプションを設定します。  
作成しているスライドショーを連続再生したい場合は、「連続再生」を選択します。スライドショーで画像とともにフィールド（例えばファイル名や、カスタムフィールドに保管されているキャプションなど）も表示させたい場合は、「フィールドの表示」チェックボックスを選択し、ドロップダウンメニューからフィールドを選択します。スライドショーを実行すると、フィールドのテキストが（現在のギャラリーで使用されているフォントで）スクリーンの画像の下に表示されます。
5. すべての設定が完了したら、「OK」をクリックします。これでスライドショーを実行することができます。

## カタログの印刷

例えば顧客に画像集を見せたい場合、またはカタログ内のアイテムをサムネールで一覧表示したい場合に、印刷機能を使います。

### 現在のギャラリーを印刷する

「ファイル」メニューから「印刷」を選択すると、現在のギャラリーのアイテムが印刷されます。印刷されたページは、現在のギャラリーと同じ形式になっています。

### サムネールのギャラリーを印刷するには

1. ギャラリーからギャラリーを選択します。
2. 「表示」メニューの「表示設定」コマンドで、ギャラリーの表示形式を設定します。「表示設定」ダイアログボックスで、表示するフレーム、背景色、フォント、フィールドなどを選択します。
3. ギャラリーを表示したい形式に設定したら、「ファイル」メニューから「印刷」を選択します。

### 1枚の画像を印刷する

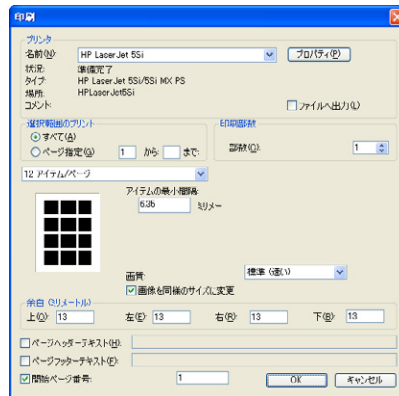
「ファイル」メニューから「印刷」を選択し、プレビューウィンドウから1枚の画像を印刷することができます。あるいは、「オリジナルの編集」コマンドを使用して、その画像のオリジナルアプリケーションで画像を開き、そこから印刷する方法もあります。

## コンタクトシートを印刷する

「コンタクトシート」とは、基本的に画像のグループをビジュアルに表示するページのことです。

### コンタクトシートを印刷するには

1. ギャラリーから、コンタクトシートとして印刷するギャラリーを選択します。
2. 「ファイル」メニューから「印刷」を選択します。
3. 「印刷」ダイアログボックスで、ドロップダウンメニューからお使いのプリンターを選択します。
4. 「現在のギャラリーを印刷する」ドロップダウンボックスから、各コンタクトシートページに割り当てる画像の数を選択します。



5. テキストボックスに、アイテム間のスペースの最小値を入力します。この距離の最小値を指定しておけば、画像が合体しません。
6. すべての画像をほぼ同じサイズに揃えるには、「画像を同様のサイズに変更」をチェックします。
7. 特定のヘッダー、フッター、ページ番号および余白値を入力し、「OK」をクリックします。